

食に関するあらゆる情報を調査「ぐるなびリサーチ部 調査レポート」Vol.1

緊急事態宣言解除後のオフィスランチ事情

7割以上がひとりでランチを。ストレス発散や気分転換のために予算アップとの声も

株式会社ぐるなび（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉原章郎）は、ぐるなび会員を対象に、世の中のトレンドに合わせて食に関する様々な調査を実施し、「ぐるなびリサーチ部」として、定期的に情報を発信していきます。今回は、新型コロナウイルス（COVID-19）感染症拡大の防止策として、全国に発出されていた緊急事態宣言が解除された後のオフィスランチの傾向を調査しました。主な結果は以下の通りです。

【調査概要】

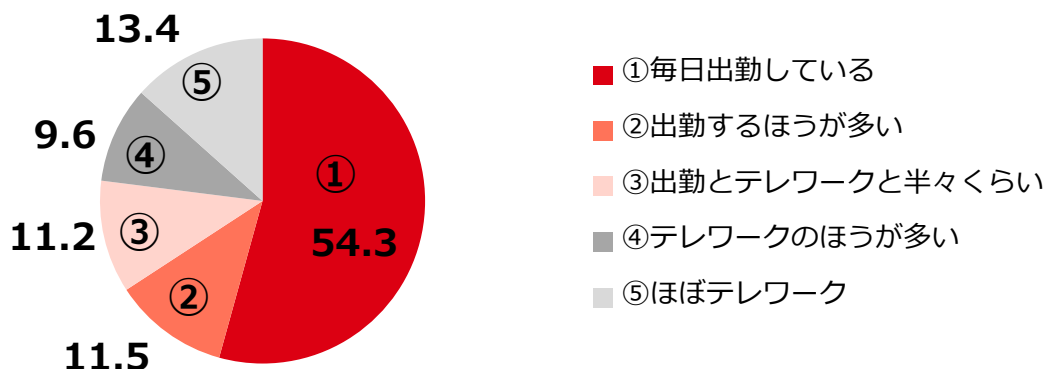
■調査期間：2020年6月11日(木)～6月14日(日)

■調査方法：WEBアンケート

■調査対象：全国

■回答者：20代～60代の会社員・公務員のぐるなび会員898名

Q.現在勤務先に出勤して仕事をしていますか？（n=898）（%）



【ポイント】現在は全体の半数以上が毎日勤務先に出勤している状況。

Q.入社時のランチはどのようにしていますか？（%） ※複数回答

緊急事態宣言発出前（n=778）

1位	手作り弁当	38.3
2位	コンビニ等の弁当、惣菜	34.3
3位	外食	29.8
4位	社員食堂	18.3
5位	飲食店のテイクアウト、デリバリー	9.0

緊急事態宣言解除後（n=778）

1位	手作り弁当	40.9
2位	コンビニ等の弁当、惣菜	36.1
3位	外食	16.6
4位	飲食店のテイクアウト、デリバリー	14.9
5位	社員食堂	12.7

【ポイント】飲食店のテイクアウト、デリバリーが増加傾向。緊急事態宣言発出前と比べて約5ポイントアップ。

Q.入社時のランチは誰と食べていますか？（%） ※複数回答

緊急事態宣言発出前（n=742）

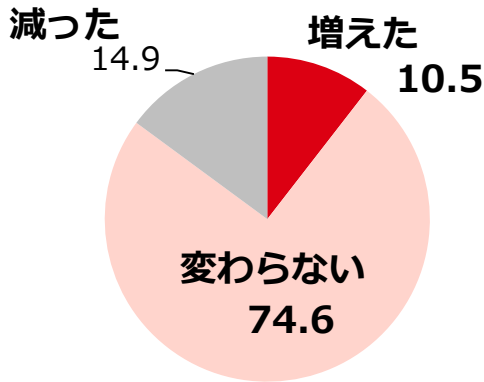
1位	1人で	59.7
2位	職場の同僚など3人以上で	33.2
3位	職場の同僚など2人で	24.8

緊急事態宣言解除後（n=739）

1位	1人で	74.0
2位	職場の同僚など3人以上で	18.9
3位	職場の同僚など2人で	16.9

【ポイント】1人でのランチが約15ポイントアップ。

Q.出勤時のランチにかかる予算の変化はありますか？（n=476）（%）



※「増えた」は「増えた」と「少し増えた」の合計、「減った」は「少し減った」と「減った」の合計。

Q.出勤時のランチにかかる予算が変化した理由は？

増えた 外食機会が減った一方で、給付金が出るため予算が増えた。（30代男性）

増えた ストレス発散のため。（50代男性）

増えた たまにしか出社しないので、外出の機会には気分転換でおいしいものを食べたいから。（30代女性）

増えた 今までは節約第一で手作り弁当だったが、飲食店の売上を少しでも応援したいから。（40代女性）

増えた 健康に気遣うメニューを選ぶようになり、割高なものが増えたから。（40代女性）

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社ぐるなび 広報グループ MAIL:pr@gnavi.co.jp